



シニア39人

自慢の歌声



出演者全員が65歳以上という音楽会「65歳からのアートライフ」の15周年記念特別コンサートが25日、横浜市青葉区の区民文化センターフィリアホールで開催された。

シニア世代を指導してきた音楽家の酒井沃子さんが「発表の場を与えたい」と、2003年にNPO法人「65歳からのアートライフ推進会議」を設立し、年2回のコンサートを主催してきた。

今回は県外からの応募者も含めて39人が出演し、最高齢は93歳という。恋をテーマにしたオペラ曲や日本の叙情歌など3部構成で、自慢の喉と演奏を披露した。

過去7回ほど出演し、この日はカルテットで熱演した宮本治保さん(74)は「大きなホールで歌ってみたいという子供の頃からの夢を、今になって実現している。これが生きがいです」と胸を張る。

酒井さんは「15年を区切りに、この夏は音楽劇にも取り組んでみたい」と話している。



華やかに着飾り、39人全員で合唱する出演者ら(25日、横浜市青葉区で)

